

カナダの革新的実証プロジェクト「ミッドプライウォールシステム・イン・ミッドライズ」(中層建築でのミッドプライウォールシステムの活用)

提案依頼書 (RFP) の指針

2019年5月25日

背景説明：

中層建築での木材利用を促すため、カナダウッド・ジャパンは過去10年にわたり、実用的な木造建築物へのソリューションとして、「ミッドプライウォールシステム (以下 MPW と表記する)」を開発すべく広範囲にわたる研究を行ってきました。日本では地上3階を超える建物のほとんどが木造建築でないことから、MPWの優れた水平せん断性能が、求められる水平耐力を実現し、日本の木造中層建築市場を活性化するために不可欠な新たなツールとなります。

2018年、カナダウッドの研究開発努力が実を結び、枠組壁工法においてはMPWが枠組壁工法建築物設計の手引き及び構造計算指針に記載されました。その結果、MPWを使用した建築においても構造計算指針に記載されている構造計算フローに従うことができるようになりました。同年、カナダウッドは別途、軸組構法において、壁倍率5倍の国土交通大臣認定を受けました。このように法令上で認められたこともあり、日本の建築業界はミッドプライを採用し始めていますが、中層建築におけるミッドプライの活用に対する業界の意識はまだそれほど高くありません。

プロジェクトの目的：

中層建築へのMPWの採用・活用を促し、従来木造以外の構造形式が採用されていた規模及び用途において木材の需要を喚起し新たな市場の開拓が、本プロジェクトの目的です。目指す成果として、建設プロジェクトにおいては、極めて重要なスキルの育成を支援すること、中層建築におけるMPWの商業的可能性を実証すること、さらには日本の4~6階建て建築物へのMPWと木材の利用をさらに促す、説得力のある事例となることが求められます。

プロジェクトの指針の詳細と評価基準：

プロジェクトの詳細は以下の通りです。

- カナダウッドは現在、MPWを使用する新たな中層木造建築プロジェクトに資金援助を行うべく、提案書を募集しています。審査に合格した申請者は資金援助を受け、中層木造建築プロジェクトの建築計画にMPWを含めることで生じる増分費用の相殺に当てることができます。
- 2019-2020年度は、カナダウッドの評価委員会の決定に基づき、1件、または複数

の建設プロジェクトに資金を提供します。カナダの革新的実証プロジェクト「ミッドプライウォールシステム・イン・ミッドライズ」の申請締め切りは2019年8月30日です。

- 必要性と成果に応じて提供される資金は、中層木造建築物の設計と建設にMPWを使用することによって生じる純増分費用に当てます。4階建て以上で、MPWを多用するプロジェクトであることが条件です。受給した資金を当てるのが認められる純増分費用には、構造計算および建築設計業務、確認申請を満たすために必要な構造試験、ならびに追加資材やMPWの組み立て作業にかかる費用が含まれます。その他の設計・建設関連費は、顧客、建設業者、開発業者が負担します。
- 資金援助を受けるには、4階建て以上の木造またはRC・木造の混構造の建設プロジェクトであることが条件です。提案書にある混構造の木造部分の床面積は、原則として建物の延べ床面積の50%を超えていなければなりません。枠組壁工法、軸組構法またはマスティンバー工法、あるいはこのうちの複数の工法とMPWを組み合わせて使ってもかまいません。
- 資金援助を受けるには、カナダ製の構造材を使い、多用するプロジェクトであることが条件です。ただし、申請者は他の林産物も使用できます。
- 提案書にあるプロジェクトは、遅くとも2019-2020年度に建築許可を申請する予定であるなど、計画が進んだ段階にあることが条件です。
- プロジェクトの実現可能性を実証し、日本の建築基準関連法令に完全に準拠する提案書でなければなりません。
- この取り組みの目的が、中層建築物に使われるMPWの市場潜在力を示すことにあるため、高い再現性と説得力のある紹介価値を提示し、非常に印象的な提案書である点が重視されます。
- カナダウッドは、現場視察、写真・ビデオ、翻訳および広報資料の利用などを含め、資金を提供する全てのプロジェクトについて宣伝活動を行う権利を保持します。資金受給プロジェクトは、ケーススタディの対象になります。
- 受領した全ての提案書は、バンクーバーを拠点とするカナダウッド・グループの評価委員会、ならびに資金を提供する政府および業界関係者が審査します。カナダウッド評価委員会が最終評価を行い、必要性と予算を勘案して、1件あるいは複数のプロジェクトに資金を援助する旨、決定を通知します。
- 資金を受給できない申請者には、選抜されなかった旨を書面で通知します。提案書を提出していただいた全ての申請者に感謝しますが、資金援助を受けられるプロジェクトの数は限られています。

申請締め切り：提案書は2019年8月30日までに提出してください。

申請書のハードコピーと添付書類の送付先は以下の通りです。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-8-17

巴町アネックス 2 号館 9 階

カナダウッド・ジャパン

カナダの革新的実証プロジェクト「ミッドプライ・イン・ミッドライズ」宛

担当：カナダウッド・ジャパン日本代表

ショーン・ローラー

Tel: 03-5401-0532 Fax: 03-5401-0538

電子コピーの送付先：E-mail: lawlor@canadawood.jp

参考：カナダウッド・グループは、林産業ならびにカナダ連邦および州政府から支援を受けた非営利団体で、全世界で林産物の持続可能な使用を支援するカナダの林産業団体で構成される統括組織です。カナダウッド・ジャパンの会員にはカナダ林産業審議会、BC ウッド、APA、ケベック木材輸出局などがあります。